

清掃活動

長門の海岸清掃/長門支部

ク  
リ  
ー  
ン  
ア  
ッ  
プ  
作  
戦  
で  
地  
域  
を  
き  
れ  
い  
に  
!

日本海に面した美しい海岸線がひろがる北長門海岸国定公園。変化に富んだ岸壁や寄せる波がさまざまな表情を見せてくれる人気の観光スポットですが、近年、漂着ゴミによってその美しい海岸が汚れています。長門市では、平成18年を「長門市環境保全元年」として、町ぐるみで自然環境保護に取り組んでおり、建設業協会長門支部も積極的にこの活動に参加しています。

■ 海岸をキレイに！  
町ぐるみの清掃活動

前日までの雨もあがり、すっかり夏模様となった平成21年7月12日、長門市内10ヶ所の海岸で「長門市海岸清掃の日」が実施されました。参加者は市民約1,600人。建設業協会長門支部もボランティアとして26社87名が参加し、それぞれが近隣の海岸で作業を行いました。今回は、静ヶ浦での清掃を行った安藤建設の内田和美さん(30)、三輪悟さん(55)、森田義行さん(24)の3名を取材させて頂きました。



朝からたくさんの方が集合



市長より挨拶



海岸にはたくさんの漂着物が

朝9時、駐車場に集合した市民の皆さんに、南野長門市長から「北長門海岸国定公園は長門市の財産。大切に保護していきましょう」と挨拶があり、各々ゴミ袋を持って海岸へ。この日は、山口放送による24時間テレビ「日本をきれいにするプロジェクト」のボランティアの方も参加され、一層力の入った作業となりました。

■ たくさんの人々に  
愛される海を守る

静ヶ浦は、海水浴はもちろん、

澄んだ海の美しさからスキューバダイビングのスポットとしても有名で、隣接する青海島キャンプ場にはバンガローや炊事棟、シャワー、バーベキュー広場などの設備も整っています。海開きはまだでしたが、当日も朝からダイバーの方々が訪れており、人気の高さがおえます。

清掃活動など地元のためまな努力があつてこそ、愛される海岸になるんですね。

■ 小さなゴミにも  
危険がある  
清掃にも力が入ります

実際に海岸においてみると、ゴミはここで過ごす人達が残すゴミではなく、木や海草類、漂着物などが多く見受けられました。作業をされる皆さんは、腰を低くして大きなゴミはもちろん、ガラスの破片など小さなもの、危険なものがないかと目を凝らして探します。「流れてくるものは防ぎようがないが、こういった活動で少しでも海岸をキレイにしたいです。」と話される内田さん。また、初めて参加されたという森田さんは「ゴミって意外と多いんだなという印象です。日中、日陰もない海岸の作業で暑いですが、皆で頑張

左：森田さん、右：内田さん



っている姿を見ると気持ちいいですね。これからも参加したいです。」と意気込みを語って下さいました。また、二度目の参加という三輪さんは「普段、魚釣りをしていてもゴミが多いと感じます。子どもの頃は潜って魚をとったりしていたが、今はできなくなりました。自分達がゴミを拾って帰ることで、周りの皆さんもゴミの持ち帰りやキレイにしたいという意識になってほしいです。」とおっしゃっていました。



三輪さん

■ 普段の生活から  
ゴミを減らす努力を！

海岸に漂着するゴミは、海外からの物もちろんありますが、国内から出るゴミも多いのが現状で

建設業協会長門支部では、他にも持ち回りで河川の草刈りを行うなど地域貢献活動を行っています。

す。海岸をきれいにするというこ  
とは、泳ぎに行った際に現地でご  
ミを捨てないようにするというだ  
けでなく、家庭からの排水に気を  
つけたり、ゴミの量を減らす努力  
をしたりと、普段からの生活の心  
かけが重要であると感じます。世

みんなで協力して美しい環境を守ります



界に繋がる海。そしてそこに生き  
る魚や貝を食べる人間は、汚せば  
汚した分だけ巡り巡って自分に返  
ってくるのではないのでしょうか。

### ■平成21年度の 社会貢献活動

平成21年度も県内各地の支部で  
さまざまな社会貢献活動が行われ  
ました。（詳細は下記表参照）

また、本年は中国・九州北部豪  
雨に見舞われ、その復旧作業にお  
いても、たくさんの方々の支那の方々が  
従事されました。

作業に参加された皆さん本当に  
お疲れ様でした。

海岸を歩いてみると、ペットボ  
トル等、多くの漂着物が目にはい  
る。



長門支部  
安藤 光吉 支部長

当市には青海島等、誇るべき海  
岸がある。一流画家の題材ともな  
り、歴史上いわれのある海岸、海  
水浴場として著名なものもある。  
もちろん、家の傍の海岸を含め全  
ての海岸（海）は当市の水産・観光  
資源であり、また、市民の憩いの  
場として大きな恩恵を受けており  
海岸を美しく守り続けることは市  
民としての責務とも考えている。

当市で平成18年に「長門市海岸  
清掃の日：7月」が設定され、本  
年で4年目となるが、以来毎年  
会員事業所から社長・従業員等  
90名近くが参加している。

暑い中での作業なので汗はでる  
が、清掃後、少し離れた場所から  
海岸を眺めると改めて美しさを感じ  
ることが出来る。従業員からも  
「やっぱり気持ちいい、ゴミがあ  
るのは自然ではない。」との感想  
を聞くこともできる。参加によっ  
て従業員個人的にも環境美化意識  
の浸透が伺われる。

建設業は地域の経済、雇用を支  
えているが、市民の理解は充分に  
得られていないところがあり、社  
会貢献活動は、企業経営にとつて  
も重要な要素と考えている。

### 平成21年度の社会貢献活動一覧 (394社 1,074人)

支部名	平成21年度活動内容	実施日	参加人数
柳井	環境美化活動(道路清掃)	8月25日	31社 37人
玖珂	河川環境美化活動	6月18日	12社 40人
周南	清流錦川(周南地域)一斉清掃大作戦	5月9日	4社 8人
	東川クリーン作戦	7月19日	4社 4人
	末武川左岸清掃	7月12日	8社 8人
防府	防府環境美化推進活動	12月16日	46社 116人
山口	公共施設クリーンアップ作戦	7月15日	84社 264人
宇部	公共施設クリーンアップ作戦	8月10日	48社 156人
下関	「道の日」公共施設クリーンアップ作戦	8月10日	20社 42人
	粟野川公共施設クリーンアップ作戦	7月30日	8社 19人
	河川愛護月間行事(田部川)クリーンアップ作戦	7月30日	5社 10人
美祢	河川愛護月間行事(木屋川)クリーンアップ作戦	7月30日	7社 14人
	クリーンアップ作戦 河川の部	7月23日	25社 83人
	クリーンアップ作戦 道路の部	8月10日	25社 80人
長門	河川愛護県民運動	7月6日~15日	2社 31人
	長門市海岸清掃	7月12日	26社 87人
萩	萩市河川海岸一斉清掃	7月12日	26社 39人
阿東	河川愛護運動	7月14日	13社 36人